

新型OCT活用法

— 読影の基本と症例検討 —

座長のことば

OCTは眼科診療に欠かせないツールとなっています。その進化は早く、次々と付加される新しい機能や性能を使いこなせないと宝の持ち腐れとなりかねません。

今回の共催セミナーでは、日常診療でOCTを十分に活用する方法を住友病院 眼科診療部長の五味 文 先生と福島県立医科大学 教授の石龍 鉄樹 先生の経験豊かなお二人の先生から伝授いただきます。OCT断層画像に加えて、カラー眼底写真、眼底自発蛍光、En face画像など非侵襲的な画像検査と解析機能を活用して、「次に必要な検査は何なのか?」、「確定診断までどのように到達するのか?」、「病態をどのように捉えるのか?」、「治療はどうしたらよいのか?」など、診療の現場での考え方に沿って、実際の症例で検討していただく予定です。

明日からの眼科診療に役立ち、しかもホットな情報を満載したセミナーになること間違いなしです。OCTに関心をお持ちの先生方、OCTをさらに使いこなしたいと考えている先生方、あるいはコ・メディカルの方々など、多くの方で参加をお待ちしています。

座長

Tomohiro Iida

飯田 知弘先生

東京女子医科大学眼科 主任教授

演者

Fumi Gomi

En face画像読影の基本と症例紹介

五味 文先生

一般財団法人住友病院 眼科診療部長

演者

Tetsuju Sekiryu

FAF画像の読影基本と症例紹介

石龍 鉄樹先生

福島県立医科大学医学部眼科学講座 教授